

活性化担う「にぎわい課」を開設



四月一日、中央通り商店街（千代田町二丁目）の空き店舗を利用して、中心市街地活性化のための施策を担当する「にぎわい課」が開設しました。開所式では、高木市長が同課の標示板を設置。専任職員五人、兼務職員六人の十一人体制で、前橋再生に向けて事業を行っていきます。

前橋 Maebashi

ア・ラ カルト

運営を民間委託した中央児童遊園は愛称を「前橋るなばあく」とし、4月1日に開園式を行いました。当日は天候に恵まれ、家族連れなど3,000人もの人出。高木市長らがテープカットし、新たなスタートを祝いました。



るなばあくが開園

交通安全のために活躍



四月一日、市役所で交通指導員委嘱式が行われました。新規に委嘱される三人に加え、再任される十九人が出席。高木市長から一人ずつ委嘱状が手渡されると、表情も一層引き締まっていました。今後、通学時の子どもたちの安全やお祭り時の交通整理など、各地域で活躍が期待されます。

六中の新しい校舎落成



六中の新校舎が完成し、四月七日に落成式が行われました。式典終了後は生徒全員で引越。桜の舞う中、自分のいすを持ち、天狗岩用水に新しく架けられた秋元橋を渡って、笑顔で真新しい学びやへ向かいました。



田村公営企業管理者



高橋収入役

4月1日付で、収入役に高橋嘉弘氏が、公営企業管理者に田村昭寛氏が就任しました。高橋氏は教育委員会管理部参事などを、田村氏は広域消防本部総務課長などを歴任しています。

収入役と管理者決まる